第５号様式（第１３条関係）

し 尿 浄 化 槽 調 書

|  |  |
| --- | --- |
| 建築主 | 住所（法人にあっては、その主たる事務所の所在地）（電話　　　　　　　　　　） |
| 氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名） |
| 設置場所 |  |
| 種類 | １　型式認定浄化槽　　　　　（名称　　　　　　　　　　　認定番号　　　　　　　　　　　　）２　その他 |
| 処理の対象 | １　し尿のみ　　　　　　　　　　　　２　し尿及び雑排水 |
| 当該し尿浄化槽において処理するし尿等を排出する建築物の用途及び延べ面積 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㎡ |
| 処理対象人員及び算定根拠 | 　　　　　　　　　　　　　　人 |
| 処理能力 | 日平均汚水量 | ㎥／日 |
| 生物化学的酸素要求量の除去率 | ％ |
| 放流水の生物化学的酸素要求量 | ㎎／ℓ |
| 放流先又は放流方法 | １　側溝　　２　河川　　３　湖沼　　４　海域　　５　地下浸透６　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 工事を行う予定の浄化槽工事業者 | 氏名　（法人にあっては、その　　　　名称及び代表者の氏名） |  |
| 登録番号又は届出番号 |  |
| 着工予定年月日 |  | 使用開始予定年月日 |  |
| 付近の見取図 |
| その他特記すべき事項 |  |

添付書類

　１　し尿浄化槽構造図、配置図及び建築平面図

　２　型式認定浄化槽以外のし尿浄化槽にあっては、仕様書及び処理工程図

（注）

　１　「種類」欄、「処理の対象」欄及び「放流先又は放流方法」欄は、該当するものの番号を○で囲んでください。

　２　「付近の見取図」欄は、設置位置、放流経路、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示してください。

　３　「その他特筆すべき事項」欄は、処理対象人員と使用予定人数が当面異なる場合にその使用予定人員を記入してください。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４とする。